

海外日本人研究者ネットワーク (UJA) 留学のすゝめ！セミナーシリーズ
留学のすゝめ！（と A₂O₃ 奇天烈成功法則）

シンシナティ大学・慶應義塾大学・UJA 代表
佐々木敦朗

研究の道を考える時、留学についてどこかで考える時がきます。留学って気になるけれど、自分にはちょっと現実感がないなあ。なんか、得体のしれない怖さがある。研究施設が整っている日本と海外で何が違うのだろうか？ネットで世界中と繋がれるこの時代に、何が得られるんだろう？

海外日本人研究者ネットワーク (UJA) には、留学への関心と不安が混ざった沢山の声が届きます。留学には百人百様あり、何が自分にとりベストなのか、その判断が実は難しかったりします。留学情報や手順もよくわからないといった相談もよくあります。

‘遠い東にはジパングなる黄金の国がある’

こうした情報で船に帆を張り出発できる人もいます。でも、とどまる方も多いことでしょう（私はとどまります）。でも、

‘これがその国で得た宝だ。船でいくならこの経路、この季節に、これだけ食料をもっていけばよい。十日目の嵐で帆を保てば目的地へ近づく。’

‘現地では、〇〇に気をつければ、ほぼ万事うまくいくであろう。ここに帰還者が100人いる、コツをきくともっとうまくいくだろう’

このような情報があると、黄金の国への冒険も現実感がでてきます。

アフリカから世界中に人類が広がり文明を築くには、私達の持つ他に比類なき“伝承する能力”が原動力となってきました。文字の発明により人類の知は飛躍的に広がりましたが、体験談に直接ふれることの情報の多さは計り知れません。本セッションでは、UJA によせられた数々の体験談と私自身の体験談をおりませ、ざっくばらんに留学についてお話ししたいと思います。そして、私が人生のコンパスとしている、ちょっと、いやかなり変わった成功法則についてお話ししたいと思います。どうぞお気軽にお立ち寄り頂ければ嬉しいです。

*セミナー終了後、引き続き E131 号室で行う予定です。

世話人：清光智美（内線 2938）